

流通経済大学論集 第42巻 (156号—159号) 総目次

著 者	題 名	号	頁
論 文			
田多 英範	日本における社会保障制度体系の確立 (下)	1 (156)	1 - 24
藤田 晋吾	体化労働, 支配労働, 標準商品 —転形問題に焦点を合わせて—	1 (156)	25 - 40
鈴木 雄也	OEMの新展開 (2) —ダイハツのケース—	1 (156)	41 - 62
立川 和美	ことわざの表現に見られる言語的特徴に関する小考	1 (156)	63 - 73
市川 新	鮎川義介の産業組織心理と義済会経済施策演練 —ゲーミング理論による分析—	2 (157)	125 - 138
梅木 眞	国産ワイン産業の変貌と企業の対応 —サントリーとメルシャンの事例を中心に—	2 (157)	139 - 151
寺阪 昭信	サッカー選手から見た国際関係—ヨーロッパを中心に—	3 (158)	271 - 283
石田 俊廣	The Analytical Methods to Exercise Information	3 (158)	285 - 290
氏原 茂樹	会計基準の設定に関する考察 —日本の会計制度への国際会計基準の導入に関連して—	4 (159)	399 - 413
藤田 晋吾	語りえないことについては—ソクラテスの死—	4 (159)	415 - 436
中野 貴之	カンパニー制組織採用後の業績改善効果に関する実証研究	4 (159)	437 - 458
成岡 浩一			
松本 安司			
研究ノート			
平島 敏幸	雑誌『農民』と農民自治主義 (二)	2 (157)	227 - 240
池間 里代子	中国章回小説にみえる飲食形容表現について	3 (158)	291 - 296
平島 敏幸	雑誌『農民』と農民自治主義 (三)	4 (159)	493 - 503
資料・調査			
立川 和美	大学における国語教育 —メディアリテラシー向上への取り組み—	2 (157)	153 - 158
書 評			
日埜 博司	イエズス会の日本人聖職者養成とヨーロッパ人宣教師の実像 (漢訳) —高瀬弘一郎著『キリシタン時代の文化と諸相』紹介を兼ねて—	4 (159)	459 - 491
翻 訳			
日埜 博司	ジョアン・バプティスタ・ラヴァーニャ 『ナオ船サント・アルベルト号難船記』(1597年) —ヴィラ・ヴィソーザ, ブラガンサ家所蔵初版本からの 全和訳およびテキスト校訂—	1 (156)	75 - 123

日埜 博司	ジョアン・バプティスタ・ラヴァーニャ 『ナオ船サント・アルベルト号難船記』(1597年) —ヴィラ・ヴィソーザ, プラガンサ家所蔵初版本からの 全和訳およびテキスト校訂— (承前)	2 (157)	159-207
尾河 直哉	ジョルジェ・アマード『丁字と肉桂のガブリエラ』(1) —解題および冒頭から第1部第1章途中(原文31頁)までの翻訳—	2 (157)	241-270
齋藤 裕	『ハリソン自伝』(前篇) ヴィクトリア朝のある女性学者の一生 ジェーン・E・ハリソン	2 (157)	209-226
日埜 博司	ジョアン・バプティスタ・ラヴァーニャ 『ナオ船サント・アルベルト号難船記』(1597年) —ヴィラ・ヴィソーザ, プラガンサ家所蔵初版本からの 全和訳およびテキスト校訂— (承前)	3 (158)	297-347
尾河 直哉	ジョルジェ・アマード『丁字と肉桂のガブリエラ』(2) —第1部第1章、原文32頁から63頁までの翻訳—	3 (158)	373-398
齋藤 裕	『ハリソン自伝』(後篇) ヴィクトリア朝のある女性学者の一生 ジェーン・E・ハリソン	3 (158)	349-371
尾河 直哉	ジョルジェ・アマード『丁字と肉桂のガブリエラ』(5) —第1部第2章、原文121頁から145頁までの翻訳—	4 (159)	505-525